



令和7年12月15日
八王子市立上柚木中学校より
第8号（通算360号）
校長 三田村 裕

集大成

本校公式ホームページでお知らせしたとおり、今月2日に、京都府山城教育局の指導主事と同教育局管内の小中学校のリーダー教員の計13人が上柚木中学校グループの視察にいらっしゃいました。目的は、緊密な連携で着実に成果を上げてきている上柚木中・愛宕小・上柚木小の小中一貫教育の取組と、中教審「令和の日本型学校教育」答申や「生徒指導提要」に掲げられた理念に基づく教育改革を行っている本校の実践を見ることと聞きました。



これまでも本校には、京都市立大淀中学校、私立御殿場西高等学校、栃木県大田原市教育委員会、京都市立向島東中学校、岩手県大槌町教育委員会の方々や教育の研究者が遠路はるばる視察にいらっしゃいました。目的はユニバタイムや本校の教育改革でした。また、近々市内の小学校の教員が平和学習への取組について話を聞きに来ることになって

います。UT、バリスポ部、長崎修学旅行について新聞等で採り上げられたのも影響しているのですが、ありがたいことに本校を範としようとする学校が全国にいくつもあります。

さて、左の画像は、本校ホームページ令和3年7月20日の「学校日記」です。この年度に上柚木中学校を生徒にとって「学び甲斐」、保護者にとって「通わせ甲斐」、教職員にとって「働き甲斐」の三つの「甲斐」のある学校にしようと、当時の教職員で学校教育目標をはじめ、新たに向かうべき方向を様々話し合いましたが、左の記事は全教職員が一堂に会して話し合った最初の会、まさに今の上柚木中の出発点となった記念すべき会です。今いる教職員でこの会に参加していたのは私（校長）と五十嵐主幹教諭だけというように、わずか4年半で教職員は多くが入れ替わりました。しかし、新しく本校にやってきた教員がその理念や方針を着実に受け継ぎ、さらに発展させてきたのです。

八王子市立上柚木中学校

校内研修会

公開日:2021/07/27 更新日:2021/11/19

教職員

7月20日(火)午後

上柚木中学校を「甲斐」のある学校にするための取組を、終業式の日の午後を使いみっちり行いました。

前半は教職員による熟議。「どんな生徒に育てたいか」、「そのためにどのような力を付けさせたいか」という本校の教育の最上位目標を明確にするため、グループに分かれて意見を出し合い、その後全体で共有しました。

後半は講演会。かつて千代田区立麹町中学校の校長として同校を大きく変えるとともに、首相の諮問機関である教育再生実行会議の委員などたくさんの役職を務める工藤勇一先生とオンラインでつなぎ、本校の今後の取組について2時間以上にわたってご指導いただきました。

工藤先生のお話により、本校教職員の士気はますます高まりました。

今後、8月下旬までに上柚木中教育の最上位目標を決定し、それ以降具体的な取組を検討していく予定です。



UTにより生徒が教員と話すことがあちこちで見られるようになり、それが補習にも広がり、今では職員室前のテーブルで生徒と教員が話したり勉強したりといった光景は日常的に見られるようになりました。そして「自己決定・自己実現」を念頭に、様々な活動で生徒を主体とすることが強く意識されるようになるとともに、生活のルール等の見直しがどんどん進みました。そして昨年度には体育を中心に生涯にわたり運動に親しめるようにするための取組を行い、それと並行して、授業改善への取組もスタートさせました。さらに今年度は常勤の教員が全員研究授業を行い、その都度授業について全教員で協議し、我が国の教育をリードしてきた講師の先生の指導も毎回受けてきました。こうした積み重ねによるものでしょう、生徒の主体的に学習に取り組む態度がいい方向に大きく変化していることが、学力調査の結果にも現れました。嬉しいことです。

来年2月20日（金）には、こうした成果を東京都はもちろん全国に向けて発信する



ために、研究発表会を開催します。開催まで2か月もありますが、都内はもとより、青森県、山形県、栃木県、静岡県、愛知県、福井県、滋賀県、岡山県、滋賀県の教育委員会や中学校、さらには複数の教科書会社からもお申込をいただいております。新聞の取材も入ります。研究発表会は教育関係者のみに公開するものではありません。保護者や地域の方にもお越しいただきたいと思っています。お子さんが毎日受けている授業を本校の教員がどのようによりよくしようとしているのかを是非ご覧ください。事前のお申込はいりません。日時等詳細は本校公式ホームページをご参照ください。

道徳授業地区公開講座について

進路学習担当主幹教諭 五十嵐 育子

令和8年1月17日（土）に道徳授業地区公開講座を行います。今回は広島原爆被爆者の上田紘治さんをお招きし、「平和を考える」をテーマに講演をしていただきます。上田さんは昭和17年（1942）年に広島市に生まれ、3歳のとき、爆心地の北方10kmの可部町で被爆しました。現在は八王子にお住まいです。生涯平和運動に関わろうと決意し、東京都原爆被害者団体協議会事務局次長、八王子市原爆被害者の会事務局長を歴任。八王子平和・原爆資料館の共同代表を務めていらっしゃいます。また、平和の大切さを若者たちに受け継いでほしいとの願いを込め、小中学校での出前授業や講演を精力的に行っておられます。今回の講演会では、長崎修学旅行で平和学習に取り組む生徒たちに生の声を届けることで、今後「自分はこれからの平和を守るために何ができるのか。」を考えるきっかけになることを願っています。

ところで、毎日学校生活を送る中で、生徒から「道徳の授業、好きです。」と言われることがあります。理由を聞くと、「正解がないから、自分の思ったことを自由に言える。」との答えが返ってきます。道徳の面白さは、どんな題材でも自分の身近なものであると感じられることです。自分事として捉えやすいこと、これからの人生を生きていくために大切だと思えることです。道徳の授業では、「あるある、そう思ったこと」、「そんなふうになったら、自分だったら……」と様々な考えが浮かんでいきます。それをすぐに行動



に移すのは難しいですが、友達の見解を聞く中で、「それだったら自分にもできるかもしれない……」と思えることに巡り合えるかもしれません。人は育った環境や周りの影響で考え方や感じ方が大きく変わっていきます。多種多様な子供たちだからこそ、新たな気づきが生まれます。それを共有し、自分自身の生き方、考え方に少なからず影響があるのが道徳です。

上柚木中の修学旅行先が長崎に変更になった今年度、現3年生は現地で被爆の現実を目の当たりにし、様々な思いを抱いて帰ってきました。来年度、再来年度と続く平和学習への取組の中で、今回の講演会の心に残った一言から自分の考えをもち、多くの学びへと広がると良いと思います。

当日は3時間目に講演会、そして生徒下校後に講師の上田さんを交えて意見交換会を行います。戦争について語る人が少なくなってきた今、若者にこれからの未来を託す上で、私たち大人にとっても貴重な一日になると思います。子供たちに何を伝えていくか、共に考えましょう。保護者の皆様にも是非、講演会、意見交換会へのご参加をお待ちしております。

学校評価アンケートへの協力をお願い

副校長 井上 昌巳

八王子市教育委員会は、児童生徒がより良い教育活動等を楽しめるよう学校運営の改善と発展を目指すための取組として、市立小中学校全校に対し「学校評価」を年間2回実施するよう定めています。学校評価の具体的な目的は、次の3点です。

- (1) 学校運営についての目標を設定し、その達成状況や取組の適切さについて評価することにより、組織的・継続的な改善を図ること
- (2) 自己評価及び学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすこと
- (3) 保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること

これらに基づき、本校は「保護者向けアンケート」、「地域向けアンケート」、「生徒向けアンケート」及び「授業評価」を実施し、学校の教育活動の改善のための貴重な資料として評価結果を活用しています。

9月に発行した学校だより「柚子の香」第5号で、今年度1回目の前期学校評価の結果を公表しましたが、これまで年々上昇し続けてきた肯定的評価の割合の数値は、ありがたいことに前期学校評価において極めて高い数値に至りました。しかし、保護者の回答率は43.4%。半数以上の方が本校の取組をどのように評価してくださっているのかは分かりません。



しかも今年度は、平和学習に重点を置き第3学年の修学旅行先を長崎に変更したこと、移動教室をスキー・スノーボード実習から自然や農林業の体験に変更し学級数の関係から第2学年と第1学年の合同で実施したこと、また、東京都と八王子市の教育委員会の指定を受け「授業改善推進拠点校」として全教科全教員で生徒の「主体的に学習に取り組む態度」を伸ばすための

授業改善に取り組んでいることなど、全校を挙げて様々な改革を進めています。当然私たちは教育をよりよくしようとの思いで改善を進めていて、また、こういった取組が評価されたのか減少の一途をたどってきた生徒数が今年度から増加に転じ、来年度の第1学年は2学級が確実となりました。しかしそうであっても、教育の受け手である生徒や保護者にとってはどうなのか、どのように捉えているのかはとても重要で、私たちはそれを知らなければなりません。現在、今年度2回目の後期学校評価を行っています。御回答がまだお済でない方は、12月25日（木）までに下記の学校評価フォームのURLからご回答ください。



<https://forms.gle/he3DWZhU88LCJAkc9>

お知らせ

英語科で2年1組の担任をしている横山麗紅教諭は、来春の出産に備え、3学期からお休みに入ります。



以後、2年1組は、同じ学年の所属の中村悠太主任教諭が担任を代替します。また、英語の授業と第2学年の副担任業務とを行う臨時的任用教員については経験豊かな人材を確保できています。任用の手続きが終わったら改めてお知らせします。

上柚木中生の活躍

敬称略

硬式テニス部	八王子市秋季テニス大会	団体戦第5位	〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇〇〇〇〇(全て2年生)
野 球 部	八王子市中学校野球冬季大会	優勝	
		優秀選手賞	〇〇〇〇(1年2組)

1月末までの主な行事

学習教室：12月：15日(月)、22日(月)

1月：14日(水)、21日(水)、26日(月)

12月19日(金) 避難訓練	1月15日(木) 中央委員会
24日(水) 特別清掃	16日(金) 避難訓練
25日(木) 終業式	17日(土) 道德授業地区公開講座
26日(金) 冬季休業日	19日(月) 生徒会朝礼
1月7日(水) 始業式	26日(月) 都立推薦入試
8日(木) 通常授業(要弁当)	28日(水) 小中一貫教育の日
13日(火) 専門委員会	